

実践事例発表レジュメ

研修・研究事業名	博物館学芸員専門講座「地域と共生し、認められる博物館」
実践事例名（テーマ）	事例研究「地域で学芸員としての専門性を生かす」
事業主体（実施機関）	平塚市中央公民館
連携・協力機関等	—
発表者	平塚市立中原公民館主事(学芸員) 小池光理(コイケヒカリ)

期日 2017年 12月14日

内 容

概略:美術館学芸員が公民館に異動となり、市民講座の企画担当者として4年間(2013年~17年)約40講座を開催するなかで見えてきた、学芸員の能力を生かした、社会教育実践の在り方、地域コミュニティとの関わり方。

- ①美術館以外の場（公民館）での活動にあたり講座コンセプトで心がけたこと。
- ②公民館の市民講座開催を重ねるにつれ見えてきたこと。
- ③社会教育施設で活動するにあたっての「学芸員の強み」
- ④なぜ学芸員はこれから「地域で専門性を生かさ」なければならないのか？
- ⑤これからの社会教育施設に求められる学芸員＝新たなる「表現者」とは？